



高木石材新聞



少しずつ春の気配が感じられるようになってまいりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年に入り、白雲寺の中庭の造成工事をさせていただいております。庭石が並んだところで植栽を植えることになり、

松、楓と満開のしだれ梅が入りました。青空に映えるピンクの梅の花はとてもきれいで、気持ちが安らぎます。

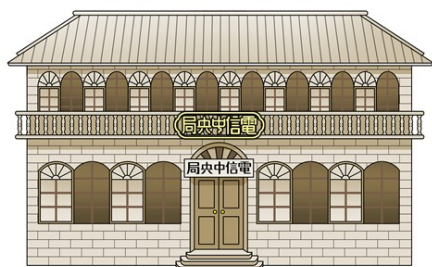
さて、春のお彼岸も近づいてまいりました。追加彫刻、納骨のお手伝い、文字や家紋の色入れ直し、墓石のクリーニング、雑草対策、石塔周りの修理など、随時承っております。何かございましたら、お気軽にご相談ください。



知っていますか? 3月の記念日

●3月25日は「電気記念日」です

1878年(明治11年)のこの日に、電信中央局が開設されたことを受けて開局祝賀会が開催され、会場で電気灯が灯されました。このとき50個のアーチ灯が点灯され、これが日本で初めて公の場で点灯された電灯でした。後の昭和2年に開催された日本電気



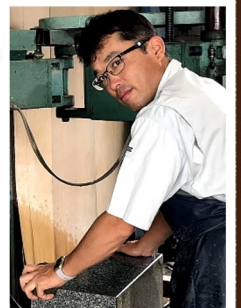
協会の総会で、日本の電気事業の発祥を記念して、この日を電気記念日と制定しました。

■発行者:高木石材店

鈴木 一成 (すずき かずなり)

昭和47年愛知県生まれ。妻、娘(大4)、息子(大2)、娘(大1)の5人家族。子供達はとっても仲良しです!

犬山ロータリークラブ、犬山JCOB所属、2013年犬山西小学校PTA会長
一般社団法人日本石材産業協会 墓石部会長



※若い時から、登山と写真にはまっていました。自然が大好きです!ここしばらく山から遠ざかっていますが、機会を見つけて、北アルプス穂高岳に登ってみたいと思います!

高木石材店

☎ 0120-967-614

愛知県犬山市大字上野字大門732-1



😊 ～お墓・仏事のミニ知識～ 😊

★日本のお墓参りはいつから始まった？

日本の「お墓参り」はいつから始まったのでしょうか？

日本では、縄文時代には既に埋葬の習慣があったことが確認されています。縄文時代の遺跡である青森市の三内丸山遺跡では、死者を大切に埋葬していたこと、お供えをしていた可能性があることが分かっており、これは「お墓参り」の原型と言えるかもしれません。



その後は、古墳のように権力者たちだけがお墓を造っていた時代がありました。時が流れて江戸時代後期になると、庶民もお墓が建てられるようになり、明治以降は家単位でお墓を建てることも増えました。ご先祖様や亡くなった家族を思い、供養するという現代のお墓参りの習慣は、お墓そのものの変遷と共に生まれ、変化してきました。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

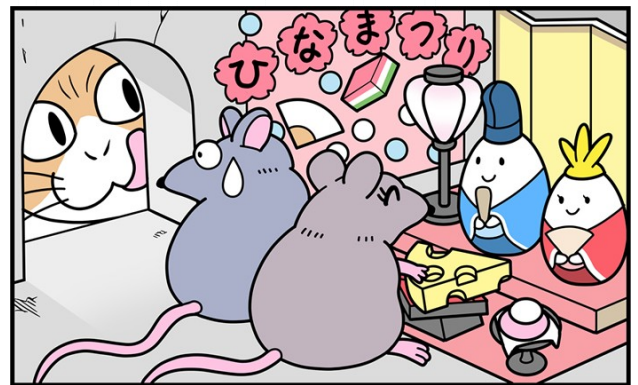
学問の神様として知られる菅原道真是雷神(天神)としても祀られてきましたが、農民たちから「めぐみの神」として崇められた理由は次のうちどれでしょう？

- ① 晴天をもたらすと信じられたから
- ② 雨をもたらすと信じられたから
- ③ 農具の発明者だったから

ヒント

雷が鳴ると、そろそろ…

☕ まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。